



CHARTERED SEPT. 11. 1953

Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO YAMATE

YAMATE YMCA, 2-18-12, NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO TEL. 03-3202-0321 FAX.03-3202-0329

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-18-12 山手YMCA内

2016 - 17 会長主題

招かれた者としてふさわしく

あずさ部長	浅羽俊一郎 (東京山手)	「あずさ部は賜物の宝庫。もっと活かそうぜ！」
東日本区理事	利根川恵子 (川越)	「明日に向かって、今日動こう」
アジア地域会長	Tung Ming Hsiao (台湾)	“ Respect Y's Movement ” 「ワイズ運動を尊重しよう」
国際会長	Joan Wilson (カナダ)	“ Our Future Begins Today. ” 「私たちの未来は、今日より始まる」

会長 金本伸二郎 / 副会長 尾内昌吉 / 書記 増野 肇・飯野毅与志 / 会計 中村孝誠
 直前会長 浅羽俊一郎 / ブリテン 功能文夫 / 担当主事 松本竹弘

2016年 8月 納涼例会+ヨルダン会 <CSの月>

と き 8月23日(火) 18:30~20:30
 と ころ 「与志乃」
 高田馬場駅前 F・1ビル2階
 (1階はドン・キホーテです)
 TEL 03-5272-1993

受付 鈴木田裕子さん、浅羽俊一郎さん
 司会 増野 肇さん
 開会点鐘 会 長
 ゲスト・ビジター紹介 会 長
 会 食 一 同
 ハッピーバースデー
 山手Yの小窓から 担当主事
 ニコニコ 一 同
 諸報告 担当主事、会長
 閉会点鐘 会 長

当番[第3班] 鈴木田(祐)、浅羽、金本、増野

ワイズメンズクラブ モットー

『 強い義務感をもとう
 義務はすべての権利に伴う 』
 “ To acknowledge the duty
 that accompanies every right ”

今月の聖句

悪から遠ざかり、善を行い、
 平和を願って、これを追い求めよ。

ペテロの手紙 一 3章11節

8月 HAPPY BIRTHDAY

会費の納入は、会計(中村君)への納入または
 下記銀行口座への振込みをお願いします。

三菱東京UFJ銀行 高田馬場駅前支店
 普通 3548431 「東京山手ワイズメンズクラブ」

7月報告

会員在籍数		16名
例会出席者	メ ン	13名
	メネット	一名
ゲスト・ビジター		5名
会員出席率		81%
ニコニコ	11,900円 (累計 11,900円)	

B F 国内切手 一kg 外国切手一kg



7月例会 報告

7月19日(火) 18:30~20:30

山手センター 101号室

出席：浅羽、上妻、飯島(愛)、飯島、尾内、
尾内(規)、金本、功能、鈴木田、鈴木田
(祐)、中村、増野、松本 13名

ゲスト・ビジター

小山久恵さん(卓話者、部書記、サンライズ)

小山憲彦さん(サンライズ)

久保田貞視さん(部国際・交流事業主査、
八王子)

服部節子さん(たんぽぽ)

藤江喜美子さん()

合計 18名

ワイズ新年度初月の司会は鈴木田さん。金本新会長が初点鐘を打ちました。

浅羽新あずさ部長からは部長公式訪問という立場からの挨拶。「ワイズは賜物の宝庫、各クラブはそれぞれの地域でクラブの課題に取り組んで、それをワイズのこれからの力に活かさないか。新しい人が“また来たぜ!”というクラブにしよう。」とアピールしました。

続いてゲスト・ビジターの紹介、「またきました」というご挨拶がありました。

会食後のハッピーバースデーは飯島愛子さん、足のけがは大体回復されたが躓かないように注意しておられるとのこと。

楽しい歌は鈴木田裕子さん選曲の「砂山」(海は荒海・・・)といつもの「ズンゴロ節」を、浅羽さんのピアノで歌いました。

そして、小山久恵さんから「BFオーストラリアの旅から」のお話しを伺いました。たくさん写真のスクリーンに映しながら熱のこもったお話しでした。

<卓話要旨>

昨年10月に東日本区のBF代表としてオーストラリアのワイズメンズクラブを訪問する旅に行ってきた。オーストラリアのワイズメンズクラブは地理的にはオーストラリア全土の中のサウスパシフィックエリアに限られていて、3部12クラブ214名で活動している。そのうち2015年チャーターの大学生クラブはネットで連絡しあうクラブとのことである。

シドニーに到着すると、1000キロを1泊2日で走ってメルボルンに近いジーロンに行き、「サウスパシフィックエリアコンベンション」に参加した。国際会長等10人を含めて総勢55人、厳粛さは一切なしの大会であった。理事は2年任期である。

オーストラリアには、Yサービスクラブメン、同ウイメン、そしてYサービスクラブミックス、と、男女別や一緒のクラブがあり、ワイズメンズクラブの名称のクラブもある。リタイヤした人だけのクラブは昼例会を行っている。YMCAへのクラブの寄付は100万単位と聞いて

てびっくり、ファンド集めが上手なようだ。ベンディゴクラブは東京クラブとIBCを結んでいるが、クラブの部屋の壁には山手クラブの昔の小さなバナーも飾ってあった。

区理事宅に泊めていただいたほか、11クラブ訪問の間、各地でホームステイをさせていただいた。タンクに水を貯めている家が多い。アララトクラブの市民祭りに参加し、そこからアデレードまでバスの一人旅をした。オーストラリアの旅では道路に飛び出して車に跳ねられたカンガルーを何度もみた。

1か月の滞在中に3か所の動物園を訪ね楽しかった。日本庭園にも案内されて感激した。

.....

卓話の後、松本担当主事から、18日に山手センターで開催された熊本支援NPO活動報告会がNHKテレビで放映され、松本さんも映ったこと、地域に結ばれた顔の見える関係があったから成果があったとの報告がありました。

7月ヨルダン会 報告

とき：7月27日（水）19：00-20：30

ところ：山手センター201号室

出席：金本、浅羽、尾内、功能、中村、松本
6名

1、8月納涼例会兼ヨルダン会

8月23日（第3火）18：30-20：30

高田馬場駅前 F・1ビル2階「与志乃」

会費：4,000円、

山手センター職員を招待する。

2、9月例会 9月20日（火）

卓話「原子力を学ぶ」（仮題）

公益財団法人 日本科学技術振興財団
人材育成部主査 掛布 智久さん

3、10月例会 10月18日（火）

卓話「米国大統領選の行方と日米関係、世界情勢」

恵泉女学園大学名誉教授 蓮見博昭さん

4、浅羽部長公式訪問予定

8月21日（日）甲府21例会

9月24日（土）富士五湖「富士山例会」

5、あずさ部部会

10月22日（土）13：30-16：30

ホスト：山手クラブ

会場：YMCAアジア青少年センター
（在日韓国YMCA）水道橋

8月中にプログラム、会費等を確定し、案内状を発信する。

6、東京YMCA夏祭り

8月27日（土）11：30-15：30

東陽町センターで開催。尾内、中村が参加。

7、ワイズ国際大会

8月4日-7日 台北で開催。浅羽、尾内夫妻が参加。ブリテン原稿は尾内。

8、山手センターバザー 10月16日（日）

9月27日に実行委員会。

第1回あずさ部 なないろ 評議会 報告

増野 肇

本年度最初のあずさ部評議会は、西クラブ40周年の記念大会にあわせて、中野サンプラザの15階で開催された。その日が7月16日だったので（なないろ）と名付けたとか。あずさ部の新部長になった浅羽さん、部会計の尾内さん、金本新会長、書記の増野のほか、上妻さん、飯島さんご夫妻、尾内規子さん、功能さん、松本さんが山手クラブから参加した。こここのところ梅雨ならぬ豪雨に見舞われることが多いので天気が心配だったが曇りで収まった。

この建物が1973年に設立された時、劇団四季が「ジーザス・クライスト＝スーパースター」をここで初演して、それを見に行き感激したことを思い出す。高い天井からユダがソールガールと一緒に歌いながら下りてきたものだ。

浅羽新部長は、奥さんに写真が部長らしくなったと言われ張り切って、「スパイ大作戦」のように、それぞれが個性を發揮していける仲間づくりをしようと言った。富士五湖の後藤昭子CS事業主査は、各クラブのCS活動予定表を配布してそれに応えていた。区役員会からは定款の見直しと新装なった東山荘で来年2月に東西の交流会が開催されると報告があった。

各クラブの報告では、部長のスローガンに共感した長野クラブの森本俊子会長から東日本区大会のお礼と412名の参加があったという報告、長野の栄村、松本のアジア作文コンテスト、富士五湖のフライングディスク大会など個性溢れる活動がいろいろ報告されたが、昨年あずさ部長を出した甲府クラブの丹後佳代会長が、昨年本当に忙しかったので今年はまったりと癒される例会にしたいと言われたのが納得。それが許されない今年をどう乗り切るか金本新会長と覚悟を決めたのであった。



東京西クラブ創立 40 周年記念例会に

参加して

増野 肇

7月16日のあずさ部なないろ評議会が午前中に開催された後、同じ中野サンプラザの11階ブロッサムで西クラブ40周年の記念例会が開催された。山手クラブからは、浅羽あずさ部部长、金本山手クラブ会長、国際大会でもらった派手な帽子を被ってひと際目立つ上妻さん、写真担当の功能さん、鈴木田夫妻、尾内夫妻、飯島夫妻、増野と総勢11人が参加した。

発足した時は17名だったのが現在は23名、浅羽部長によればユダヤの民が荒野をさまよったのと同じ40年の苦楽。その最近10年の歩みを歴代の会長が記念誌に綴っている。記念講演は、「ラグビーのリーダーシップ、チームワーク、ポジティブ思考」のタイトルで、元早稲田大学のラグビー部で活躍されていた今泉清さんが、巧みな話術で皆さんを笑わせながら、ポジティブなイメージをすることで最大の力を発揮できるというお話だった。五郎丸ポーズの元祖ともいえる独特のキックで場内を沸かせた話から、そのパフォーマンスを崩そうとした敵方のかく乱呼び声を、あれは応援なんだとポジティブに受け取ることによって克服した話を、パフォーマンスを交えながら巧みに話された。当時のキックの様子をビデオで見せながら、使用前と使用後のように、今はすっかり太ってしまい、両国に住んでいることもあって、相撲取りと間違えられるという話で笑わせて、皆さんを自分の世界に惹きつけ実際の試合での体験とOリングを取り入れた実習を交えて、ポジティブなイメージを持つことがいかに力を発揮させるかについて話された。

第2部は13階に移動して、祝会が開かれた。以前YMCAの午餐会でお母様の介護にピアノが劇的な効果があったお話をされた武藤聡子さんのピアノ演奏で始まった。クライスラーやショパンの素晴らしい演奏をもう少し静かな雰囲気ですきたかったが、それはこのような会議では難しいのかもしれない。しかし、西クラブの重要な活動である東京YMCAホテル専門学校の奨学金の贈呈、卒業生の挨拶は、フィリピンや台湾の学生も参加して、IBCの台北セントラルクラブの皆さんのご挨拶と共に、ワイズらしい国際性を感じさせるものだった。また地震の被害に苦闘する熊本からは、熊本むさしクラブと熊本にシクラブから参加されていて生々しい現状の厳しさとYMCAらしい地域に基づいた活動の具体的な現状報告があった。来年6月には西日本区の大会が熊本で開催されるのでぜひ応援に来てほしいということであった。

西クラブが長年続けてきた地域活動にWHO（ウオーキングホリデイ荻窪）があるが、そのコース197をきれいな写真を付けてまとめた60ページの冊子が全員に配布された。これは、市販してもいいような立派な内容で、都内を歩くのに大いに参考になるものだ。神代植物園を8人で歩いたことから始まり、60人を超すこともあるという立派な企画も、十分な下見や、1000人目の表彰など、さまざまなアイデアで成り立っているのがわかる。荒れ野の40年を超えた次のクラブの活躍を十分期待できる内容で、改めてお祝いのメッセージを送りたくなった。

おたより (その1)

<青鹿博明さん> 南相馬市小高区の人達へ
“ヒナンカイジョ”の知らせがありました。何年ぶりでしょうね。楽しみです。

<上妻英夫さん> 「梅雨の朝二羽鳩よりそう電柱頂(ちょう)」。今にも降りそうな朝空、鳩一羽止まっている所に一羽がああ狭い電柱の頂きで仲良く寄り添っている。人間も皆その様になりたいものです。争いが無いように・・・。



多摩みなみクラブ チャーターナイト

浅羽俊一郎

7月17日(日)、Conti 多摩センターを会場に町田クラブ、コスモスクラブそれぞれの25周年、20周年の事業として発足した多摩みなみクラブのチャーターナイトに飯野さんと2人で行きました。私には初めてのチャーターナイト。遠くは宝塚クラブからの応援を含む101名の参加で大いに盛り上がりました。7月早々のチャーターということで利根川理事も菊地会員増強主任もうれしそうでした。

あずさ部の武蔵野多摩クラブと八王子クラブも協力クラブとして設立に関わったこと嬉しいです。私は一参加者として伺いましたが、開会直前にあずさ部部長としてメンバーへのバッジ装着に加わることになりました。

担当主事の小野さんがデザインしたタヌキのキャラクターを収めて描かれたバナーは原俊彦さんの製作。

宮内さんが挨拶で言われましたが、チャーターナイトはあくまでも器が出来ただけ。これからの活動が大切と。また、どなたかの祝電では暫くはフェロウシップを楽しんで、と焦らないよう助言もありました。プログラムに記載されたチャーターメンバーの多彩な特技・趣味、色々な可能性を秘めたクラブに成長しそうです。

おたより (その2)

<浅羽俊一郎さん> 7月19日の例会に(当クラブのメンバーでありながら) 部長公式訪問という形で出席させてもらいました。小山書記、尾内会計という先輩2人に指導してもらいながらの出発ですが、あずさ部11クラブの共通点と個性を見、その中に賜物が発見できることは、思っていた以上に面白いです。私のように日本でのコネクションが限られている者にはワイズとジャズバンドがちょうどいいようです。これから1年、宜しくお願いします。

<鈴木田通夫さん・祐子さん> 60年前、二人とも武蔵野Yで笠谷さん、松野さん、小林さん、羽鳥さんら主事さんらのY的指導のもとにYキチの仲間と過ごし、Y、Y'sと共に過ごした60年、あつという間に過ぎ、このたび老人ホームに入ることになりました。夜のY's 例会、さてどうしたものか思案中。

<増野 肇さん> 足の具合がわるく夜のヨルダン会には出られませんので、どうぞよろしくお願いします。

YMCAニュース

▼しんじゅく防災フェスタ 2016

子どもや若者、家族、外国人など、みんなが楽しく学べる防災イベントが、新宿区戸山公園で開催されます。

この実行委員会には東京YMCAも関わり、「イザ!カエルキャラバン!」というプログラムを担当します。子どもや親子が楽しめるプログラムで、今回の目玉プログラムの1つでもあります。このイベントは「楽しく学べる」がテーマです。ぜひ、ご家族でご参加ください。

日時: 9月4日(日) 10時~17時

場所: 都立戸山公園及び新宿スポーツセンター
(山手センターから徒歩5分程度)

参加費: 入場無料

実行委員会: 新宿区危機管理課、東京都公園協会、東京土建新宿支部チームNAMAZU、新宿区社協、ピーサポート災害ボランティアセンター、難民支援協会、東京YMCA

問合せ: ピーサポート災害ボランティアセンター(事務局)
TEL03-3363-7967

検索キーワード: しんじゅく防災フェスタ

▼第19回日本YMCA大会

日本YMCA大会は、①YMCA ミッションと課題の確認 ②全国運動の一致と協力 ③世界運動への参画 ④YMCA 間の交流・研修・情報交換を目的に2年に一度開催されます。山手クラブの浅羽さんが、大会委員長として関わられています。今回は、アジア・太平洋YMCA 同盟ユース・レプスと世界YMCA 同盟チェンジ・エージェンツが実行委員会として参画し、ユースが主体となる未来のYMCAを目指して大会を企画しています。

日時: 10月8日13時~10日13時

場所: 日本YMCA 同盟 国際青少年センター
東山荘

対象: YMCA に関わるすべての方

参加費: 28,000円(30歳以下18,000円)

問合せ: 公益財団法人日本YMCA同盟(主催)
TEL 03-5367-6640

(松本竹弘)